

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1211	(H.24)No.	1211
-----------	------	-----------	------

事務事業名	「名張牛汁」による観光振興事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	永岡 良仁	

会計区分	事業コード	363901
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	「名張牛汁」観光振興事業(緊急雇用創出事業)	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	「名張牛汁」観光振興事業(緊急雇用創出事業)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	2	観光
	小施策	2	集客交流機能の向上
重点施策コード	2-6.名張ブランドづくりの推進(名張ブランドの確立と発信)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
伊賀米、伊賀牛といった名張特有の多彩な食材を生かし、名張らしさが息づく食文化の創出等により、観光地の魅力を高め、観光客誘致に繋げていく。
事業内容
緊急雇用創出事業を活用し、伊賀米、伊賀牛といった名張の特産品のPRのため、ご当地グルメとしての「名張牛汁」を中心に積極的な情報発信を行っていく。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	名張牛汁の普及・啓発活動(ラジオ放送・雑誌掲載・ホームページ、新聞記事での情報発信)、イベントでの名張牛汁のPR(B-1グランプリin北九州、美し国交流フェスタ他)	

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	1,753千円				
内訳(千円)	1,753				
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.18人				
臨時職員等	0.96人				
概算人件費	(0千円)	1,386千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円)	3,139千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
名張で開催された地域イベント、三重県のみし国おこしイベント、全国的なご当地グルメイベントで、ご当地グルメ「名張牛汁」を広くPRできた。知名度が向上し、名張牛汁が目的の観光客も増加している。名張牛汁が地域内で広く浸透するよう、より一層の取組が必要である。	名張市内の地域イベントに積極的に参加し、地域内でのさらなる知名度向上と理解を深めていく必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	名張らしさが息づくご当地グルメ「名張牛汁」を発信していくことにより、観光地の魅力を高め、集客促進を図ることができた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	名張牛汁協会と連携・協働して事業を実施できた。名張市内のイベントに参加し、地域づくり組織と交流することで、地域内の理解が深まった。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
緊急雇用創出事業としての事業は完了するが、引き続き「名張牛汁」を活用した観光振興事業に取り組んでいく必要がある。	名張市産業振興ビジョン